

教育政策・戦略研究論演習 (単位数: 2)

| | | | |
|-------|----|--|---|
| 担当教員: | | 渡邊 あや | |
| 必修/選択 | 選択 | 自らの研究計画案の立案に資するため、教育システムレベル及び教育機関レベルでeラーニングの在り方を規定する制度的・組織的諸要因の研究動向を踏まえて、様々な研究事例に関する比較検討を演習する。特に、教育実践を取り巻く政策環境、グローバル化を含む教育市場の動向、機関のポリシーや戦略、システム・機関両レベルでの質保証、マネジメント等を中心に扱う。内外の研究事例を参照しながら、研究知見を整理する方法、教育実践から研究課題を抽出する方法、研究計画の独創性を高める方法などを学ぶ。ある研究テーマについて、先行研究のレビューを行い、それを独自の研究計画案作成に活かすスキルの習得を目指す。 | |
| 開講年次 | 1前 | | |
| | 1後 | | ○ |
| | 2前 | | |
| | 2後 | | ◎ |
| | 3前 | | |
| | 3後 | ○ | |
| 前提科目 | | なし | |
| 評価の方法 | | 課題1: グローバル化する高等教育に関するタスク(5点×5回=25点) 第1回では、日本の教育政策・戦略の現状について感じていることを、第2回～第4回は、講読した文献の内容に関連する課題に取り組んだ成果を、第5回は第1ブロックの学習内容を踏まえた作業の成果を、それぞれ掲示板に書き込んでいただきます。 また、他の受講生の書き込みに対し、コメントを付けていただきます。 | |
| | | 課題2: 高等教育研究の基礎に関するタスク(5点×6回=30点) 第6回～第11回は、講読した文献の内容に関連する課題に取り組んだ成果を掲示板に書き込んでいただきます。また、他の受講生の書き込みに対し、コメントを付けていただきます。 | |
| | | 課題3: 日本の高等教育の課題に関するタスク(5点×3回=15点) 第12回～第14回は、講読した文献の内容に関連する課題に取り組んだ成果を掲示板に書き込んでいただきます。また、他の受講生の書き込みに対し、コメントを付けていただきます。 | |
| | | 課題4: 最終課題(30点) 日本の教育政策・戦略の展望を論じていただきます。詳細については、第15回において提示します。 | |
| 内容 | | 第1回 オリエンテーション | |
| | | 第2回 高等教育とeラーニング(1) | |
| | | 第3回 高等教育とeラーニング(2) | |
| | | 第4回 高等教育と国際化 | |
| | | 第5回 eラーニングと国際化の研究動向 | |
| | | 第6回 高等教育のマネジメント(1) | |
| | | 第7回 高等教育のマネジメント(2) | |
| | | 第8回 国境を超える教育におけるeラーニング(1) | |
| | | 第9回 国境を超える教育におけるeラーニング(2) | |
| | | 第10回 営利型高等教育機関とeラーニング(1) | |
| | | 第11回 営利型高等教育機関とeラーニング(2) | |
| | | 第12回 大学の法人化 | |
| | | 第13回 グローバル化の中の日本の高等教育 | |
| | | 第14回 日本の高等教育の展望 | |
| | | 第15回 総括 | |